

新春にふさわしいまつり

初市の人出 40万

全国一の出店1、200軒

一月九日、元和三年(一六一七年)以来三百五十六年という長い伝統をもつ前橋の初市(だるま市)が、好天に恵まれ約四十万人(警察署調べ)でにぎわいました。

本町通りのメイン・ストリート路上には、四列に並んだ露店が約六百軒、だるまや縁起物などの店を合わせ千二百軒の店が軒をつらね、不況を吹き飛ばすかのよう何百万両、何千万両という景気の良いかけ声で手じめがされていきました。



40万の人出でにぎわった初市まつり(本町通り)

で過ごせるようにと清めにねり歩きました。このころになると待ちかねてい

たように、子ども連れのおかあさんや休み時間を利用したオフィスガールなどのみなさんが繰り出し、人出のピークは、午後四時ごろから九時ごろまで続き、旧立川町通りの植木市も県内、県外業者約三百店が軒を並べ植木マニアの目を引きつけました。

国民年金保険料

1月から引上げ

昨年九月十八日、国会で年金法改正案が成立し、国民年金制度の大幅な改善がはかられましたが、これに伴って、国民年金の保険料も、ことし一月分から次のように引き上げられます。

- ▽定額保険料(一般の人の保険料) 月額九百円(五百五十円)
- ▽附加保険料(従前の所得比例保険料) 月額四百円(三百五十円)
- ▽五年年金保険料(五年年金加入者の保険料) 月額九百円(七百五十円)

給与支払報告書

提出期限1月31日まで

昭和四十九年一月一日現在、従業員等に給与の支払をしている法人など給与支払者は、一月三十一日までに、前年中の給与所得の金額その他必要事項を記入した「給与支払報告書」を、市役所市民税課(市庁舎一階)へ提出していただくことになっていきます。

この「給与支払報告書」の記入にあたっては、現在市では事務の合理化のため納税者の氏名をカナタイプにしていますので、お手数ですが氏名の上に正しいフリガナをお書き添えください。

用紙が、お手もとに届いていないか、つたり、わからないところがありましたら、市民税課市民税第二係(電話24局一〇一内線二六〇・二七〇)へおたずねください。

予約奨学生募集
申し込みは1月16日(土)28日まで
前橋市教育委員会では、四十九年度「予約奨学生」を募集します。市内に居住している中学三年生または卒業生が、高等学校へ進学する希望がありながら、経済的な事情で進学が困難と思われる人を「奨学生」として予約するもので、高校入學と同時に適用されます。

希望者は、家族のかたと相談のうえ、担任の先生に申し出て手続きをしてください。

□申込期間 一月十六日から二十八日まで。
□採用予定人員 五十人。
□貸与金額 月額三千円(無利子)四十九年四月から卒業するまで。
□返還 高校卒業六か月後から九一年間に一年を四期に分け、返還する(一括返還および繰上返還もできます)なお、高校卒業後大学に進学した場合は、手続きにより在学期間の返還を延期することができます。

□保証人 連帯保証人二人を必要とし、一人は保護者、一人は市内居住者で独立の生計を営み、保証能力のある人に限ります。

○おたずねは市教委総務課(電話24局一〇一内線二三八)へ。

広報手帳



□植林に補助金 山林所有者のみなさんが植林をする場合、国・県から補助金が受けられます。補助対象面積は十アール以上、保安林の場合は一アール以上、補助額は標準造林経費の四〇割で、四十九年度からは一〇割増の見込みです。該当者は市役所農政課(電話24局一〇一内線三四四)または森林組合へ申請を。

□水道料金委託集金員変更 岩神町一・二丁目が小暮林平さん、岩神町三丁目、敷島町が川岸市郎さん、岩神町四丁目が武藤和重郎さんに変更されました。

□農業基本調査 二月一日現在で実施 農業の実態を明らかにし、県や市の農業行政に必要な基礎資料を得るという目的で、二月一日現在で農業基本調査が実施されます。市では八百八十戸の対象農家を調査員が訪問し、項目別に聞き取り調査を行います。調査の秘密は厳守され、税金などで不利になることは、いっさいありません。みなさんのご協力を。

□一月の市民の茶席 一月の例会は二十五日(金)午前十時から午後三時まで、中央公民館茶室で、会費は無料。今月の茶席当番は前橋茶道会の村山宗緑さん。二月の例会は十五日で、当番は中村宗勇さん。

□計量ボスター・標語入賞者 さきに市で小中学生のみなさんから募集しました計量ボスター・標語は、ボスター八百三十点、標語三百七十一点の応募があり、次のとおり入賞者が決まりました。□ボスターの部 優秀賞 木村忠(総社小三年) 斎藤美千代(二中一年) 金賞 久間田克信(桃井小五年) 久保初枝(二中一年) 銀賞 大館由佳(桃井小六年) 須田浩次(城南小六年) 大山小枝(二中一年) 銅賞 田所昭人(二之宮小六年) 佐藤泰史(大栗根小五年) □標語の部 優秀賞 植松隆(桃瀬小六年) 金賞 佐々木亜紀(桃瀬小五年) 銀賞 野本亜紀(荒牧小三年) 石倉弥千代(桃瀬小三年) 銅賞 浜岡清(大室小六年) 安部幹弘(桃瀬小六年)

市民生活安定のため 緊急対策本部設置

市商工部に「流通対策課」発足

石油、ガス等エネルギー資源不足に起因する生活関連物資のひっ迫は、市民のみなさんに不安をいだかせています。

市では、これらの日常生活上の不安を解消し、物資の安定供給など総合的な対策の推進をはかるため「市民生活安定緊急対策本部」を設けました。またこれにともない市商工部に一月一日から「流通対策課」を新たに設置し、経済動向の調査や物資の流通など、各種の情報収集を行ない、市民生活安定のための推進をはかることになりました。

全市いっせいに

ねずみ退治を

2月10日から20日まで

市では、二月十日から二十日まで、殺そ剤を使って「家ねずみ」

のいっせいで駆除を行います。衛生的にも、経済的にも、大きな被害をおよぼす「ねずみ」の撲滅にご協力ください。

ねずみ駆除の方法と注意

①殺そ剤を受け取ったら、子どもなどが誤って食べないように安全な場所に保管してください。

②ねずみは雑食性の動物です。ねずみの食べそうなものは取りかたずけるか、食べられないよう工夫をし、とくに油類を使った食物は厳重に保管しましょう。

③殺そ剤は直接手にふれないようにして、ねずみの通路から少し離れたところ、または台所、押入れ、倉庫などの物かげに、三十粒ぐらいずつ置いて、毎日減った分を補充し、食べなくなるまで続けしてください。

④配置時間は夕食後が比較的に良く、翌朝調べても、もし食べていなかったときは、置き場所を変えるか、ねずみの好きな油類を使った食物をまぜるなどの工夫をすると、良く食べます。

第8回 前橋市民展

中央公民館で



市教育委員会、市民展運営委員会主催の「第8回前橋市民展」が二月二十四日から三月三日まで、中央公民館で開かれます。

- 募集作品
 - ①書道部門第一部 漢字・第二部 かな・第三部 新傾向。②美術部門第一部 日本画・第二部 洋画・第三部 彫塑工芸。出品点数は制限がありません。
- 出品者の資格と手数料
 - 市内に在住・在勤・在学者で、義務教育を修了した人。手数料は各部とも、出品点数にかかわらず千円。
- 出品物の規格
 - ①書道部門の作品は、九〇×二

- 四二センチまたは二二×一八二センチ以内で本表装とします。②美術部門の作品は、日本画・洋画が六号以上三十号以下。日本画は色紙も認めます。彫塑工芸は底面積が一平方メートル以内とします。
- 搬入日 二月十六日(土) 午前九時から午後五時まで。
- 搬出日 三月三日(日) 午後四時から五時まで。
- 入選 入選作品は展示し、優秀作品には、市民展賞、各後援団体賞などを贈ります。

改正火災予防条例 か い せ つ



＊特殊可燃物＊

特殊可燃物には、どんなものがあるでしょう—といわれても、ちょっと思いつかないかたもいるでしょう。特殊可燃物には次のようなものがあります。

- ①綿花類(二百キログラム)②木毛およびカンナくず(四百キログラム)③棒・紙くず(一千キログラム)④糸類(二千キログラム)⑤わら類(一千キログラム)⑥ゴム類(三千キログラム)⑦石炭・木炭(一万キログラム)⑧木材加工品・木くず(百立方メートル)
- 貯蔵・扱いは、少量危険物とほぼ同じ扱いになります。集積するときは、五十平方メートル以下ごとに区分、相互に一メートル以上の間隔を保つことが必要です。標識も「特殊可燃物貯蔵」と書き、掲示します。この数量の五倍以上になると届け出が必要となります。(条例第34条)

＊いろいろな届け出＊

次のような火災の発生しやすい設備を設けるときは、消防長に届け出る必要があります。

- ①熱風炉②多量の可燃性ガス・蒸気を出す炉やかまど③ボイラーまたは発熱量六万キロカロリー毎時をこえる給湯湯沸設備(個人は除く)④乾燥設備⑤サウナ設備(個人住居に設置は除く)⑥火花を出す設備(高圧・特別高圧の変電設備で出力五十キロワット以上のもの)⑦内燃機関による発電設備⑧屋内に設ける蓄電池設備⑨設備容量二キロボルトアンペア以上のネオン灯設備⑩水素ガスを充てんする気球⑪火災とまきわらし煙や炎を出す行為⑫煙火の打ち上げ・仕掛け⑬劇場等以外での催しもの⑭水道、河川の断水、減水⑯道路工事など。(条例第44・45条)

労務診断

—あなたの会社もどうぞ—
市では、製造業(二十五人以上三百人以下)卸・小売・サービス業(二十人以上五十人以下)を対象に、労務診断を行ないます。

これは、企業で働く従業員が何を考え、どんな不満を感じているかを知り、問題点を改善し、働く意欲を高め生産性をあげることを目的とします。

診断は、市工業課職員がうかがい、意向調査(質問票使用)聞き取り調査、見取り調査を行ない、組織命令系統、人事、教育訓練、

狂犬病予防注射

定期外犬の登録と
管理も忘れずに—
市では、定期外犬の登録と狂

犬病予防注射を行ないます。生後九十一日以上の子犬、または、四十八年十一月十八日以後に、予防注射をしていない犬は、必ず受けてください。

【料金】登録犬が四百円、未登録犬が七百元。
市では、野犬捕獲箱を貸し出し

文化財教室・講演会

23日夜中央公民館

藤原進さんの「上州の女性」
一月二十三日(水)午後六時から九時まで、中央公民館で市立図書館長藤原進さんを講師に「上州の女性」と題する講演会をひらきます。

聴講希望者は、市教育委員会社会教育課(千代田町一丁目八八市役所千代田町分室・電話32局六五三八)へお申し込みを。定員は先着六十人まで。聴講は無料。

講習会・親睦

スキー大会開催

市体育協会加盟のスキークラブでは、一般市民を対象にした、三月までのスキー行事をお知らせします。希望者はご参加ください。

【実施日と集合場所】
1月13日講習会(片品ヒュッテ前) 1月15日市民大会の練習会と講習会(武尊スキー学校前) 1月27日パッチテストと親睦スキー(赤城県営スキー場) 2月3日講習会(大穴阿部ヒュッテ前) 2月11日パッチテスト(戸倉大食堂前) 3月3日悪雪をすべろ会(戸倉大食堂前) 3月10日親睦スキー大会(赤城県営スキー場) 3月17日パッチテスト

生活問題を考える

1・2月の生活教室

生活教室は、身近な生活課題について考える勉強会で、問題の多い折から毎回たいへん好評です。一月と二月に、県消費生活センター(大手町三丁目二十)で、次のとおり開催します。

一月二十二日(火)「食品におけるホンモノとニセモノ」講師は桜美林大学教授岩垂荘二さん。
二月七日(木)「世界の動向と日本経済のゆくえ」講師は、上武大学教授中本博晴さん。

社会音楽

指導者講習会

県教育委員会主催、社会教育関係団体、その他社会音楽の指導者を志す初心者を対象に、県婦人

市立図書館

新館開館準備のため

5月14日まで休館
「日本一の市立図書館」をめざして建設が進められている市立図書館は、いよいよ近々完成の運びとなります。

これに伴って、本や資料の移動整理など開館準備のため、二月十二日から五月十四日まで、現在の仮図書館の業務を休館します。市民のみならずには、しばらくの間ご不便をおかけしますが、新館開館のための止むを得ない整理期間でありますので、ご了承ください。

町の話

成年会で

町内に案内板

下小出町

前橋市の北の入口、出口にあたる下小出町。七年前までは幅員十二メートルの国道十七号線が、現在二十四メートルに広がり、町内は区画整理がされ、甚盤の目的により整備されつつあります。

下小出町には、自治会を中心とした各種団体の中に二十代から五十代のかたがたを対象にした「成年会(小野健会長)」がつけられています。

児童文化センター案内

月曜の午後と日曜・祝日は休館
電話二四局二五八四番

「造形教室」風ではしる車を作ろう。紙工作で車を作り、からっ風を利用して公園で走らせましょう。対象は、小学校三年生から中学生まで三十人。二月三日(日)午後一時から四時まで、児童文化センター二階学習室で行ないます。

希望者は一月二十三日から受付けます。直接来館されるか電話でセンターへ申し込みください。定員になりしだい締め切ります。講師は群大付属小教諭今泉充司さん。参加費は、当日、材料費五十円、木工用ボンド、コンパス、絵の具一式、うちわ、洗たくばさみ五個を持参してください。



下小出町公民館前に建てられた案内板

広場

公民館三三三三版

婦人学級に家庭婦人が八十人も

東地区 区婦人学級は、地区婦人会の協力を得て、八十人もが参加し十二月五日に開級、三月まで開かれます。プログラムでは「明るい家庭」「上州女の気質」「働く婦人」など婦人の生き方に関するものをはじめ「高騰する物価」「公害」といった最近の生活問題、さらに「市内社会施設見学」「東地区は変わる」など地域の問題をとりあげたり政治の学習として「わたしの一票」のテーマも盛り込まれています。

東地区

公民館の学級

担当職員は「こ

れだけ多数の受講申し込みがあったこと、いかに婦人のかかえる問題が多いかを物語っているのではないかと語っています。

文化祭で披露された青年たちに

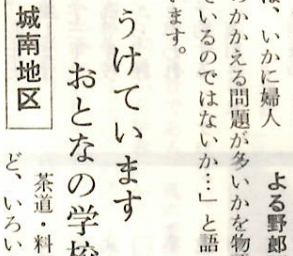
の春祭りに演じられたもの。青年たちは、春ごろから練習に取り組み、昨秋に行なわれた前橋市郷土芸能大会では、大先輩の須藤菊永さん、新保国雄さんの生きたお手本を録音するなど熱の入れようでした。

「初演」は、ぎこちないところもありましたが、客席のお年寄りたちは、かえって大よろこび。当の青木忠男さんと喜楽茂雄さんは、「やっぱり先輩のうまさは、追いつけない」といいながら、二月の県青年祭には、もっとみがきをかけて出場したいと張り切っていました。

おとなの学校

茶道・料理など、いろいろな趣味や生活技術を学べる「筑波会」という「私設成人学校」が、二之宮町のお寺で開かれ、地域の人がたかよるこぼれしています。

この筑波会は、二之宮町や飯土井町の主婦たちの、何か学びたい—という声と、かねてから教育に強い関心をもっていた、無量寺



野郎万歳

ヤングでお目見え

泉沢町に古くから伝わっている郷土芸能として「野郎万歳」があります。その保存を町の青年たちがかつて出て、去る十二月十六日に行なわれた城南青年団主催の文化祭で披露されました。

野郎万歳は、かつて正月にやっていた「三河万歳」がこの土地に定着したものと見られ、現在でも泉沢神社でもお祭りの行事で行なわれている。青年たちは、春ごろから練習に取り組み、昨秋に行なわれた前橋市郷土芸能大会では、大先輩の須藤菊永さん、新保国雄さんの生きたお手本を録音するなど熱の入れようでした。

「初演」は、ぎこちないところもありましたが、客席のお年寄りたちは、かえって大よろこび。当の青木忠男さんと喜楽茂雄さんは、「やっぱり先輩のうまさは、追いつけない」といいながら、二月の県青年祭には、もっとみがきをかけて出場したいと張り切っていました。

おすすめですか?

レントゲン検診

四十八年度の住民健康診断レントゲン撮影は、すでに昨年の六月、七月に旧市域、十一月に新市域を対象に実施しました。しかし、しごとの都合などで、まだ受診していないかたもいますので、こう

本年度最後の機会です

したかたが対象に、次の日程で行ないますから、洩れなくお受けください。なお、受診はこの会場でも受けられます。ご都合のよいところで、どうぞ。

○：おたずねは市衛生課へ。

時間	9:30~10:30	11:00~12:00	1:00~2:00	2:30~3:30
2月5日(日)	岩手小学校 城東小学校 城南小学校	数島小学校 中川小学校 天川小学校	若宮小学校 桃井小学校 広田第1集会所	
2月6日(月)	上川公民館 東公民館 南橋公民館	下川公民館 元総社公民館 芳賀公民館	駒形会議所 清里公民館 桂堂公民館	総社公民館 永明公民館

各種健康相談

〔母親学級〕 二月五日、十二日、十九日、二十六日午後一時から妊娠四か月から八か月の対象に、前橋保健所で行ないます。

〔妊婦検診〕 二月二十一日午後一時から二時まで前橋保健所で行ないます。

内容は、尿蛋白、尿糖、血液の検査、血圧測定、歯科検診、診察、妊婦体操の指導などです。

〔集団献血〕 一月二十五日(金) 桂堂公民館(午前十時から十二時)、駒形小学校(午後一時から三時)。

〔婦人科がん検診会場の訂正〕 前号広報に掲載の一月二十二日実施の天川原(原)公民館は、天川大島町(原)公民館の誤りにつきお詫びして訂正します。

日	内 科	外 科	婦人科	眼科	歯科
3日	吉野昭男 32-3333神内	中田益允 大町一丁目 51-1360	新井邦男 表町二丁目 21-731内見	永島 勇 下沖町 32-6435	狩野好一郎 北代田町 31-0203
10日	眞瀬 宏 下新田町 51-0618内見	鶴谷雅明 朝日町一丁目 24-3052	新井経雄 昭和町一丁目 31-2083内見	秋山正典 平野町二丁目 31-5265内見	横川富士夫 総社町 51-0415
11日	安部一男 南町三丁目 21-2339	梶田一之 上野田町 51-3025内見	相原健次郎 元総社町 51-2815内見	北川道安 千代田町一丁目 31-2019	文京外科 天川大島町 63-1228
17日	青山美子 古市町 51-2861内見	井上博夫 本町三丁目 24-3854	岩切早月 大手町二丁目 21-2517	大川義助 若宮町二丁目 31-5288	込谷 博 若宮町三丁目 31-0366
24日	伊藤政夫 下小出町 32-0537	宇原専之助 千代田町一丁目 31-2468内見	上原敬夫 元総社町 51-2033	井上 清 大手町一丁目 21-7782	小林正道 後林町 63-2535

申告しないと不利になります

住宅用地の申告

1月31日までにお忘れなく

前橋市内に、法人、個人を問わず宅地等を持つて居る人で、「四十八年中に次に該当する場合」は、一月末日までに市へ「住宅用地の申告」をしてください。

もし、申告を怠りますと、非課税用地とされ、軽減されない場合があるため、お忘れなく。

申告を必要とする場合

①昭和四十八年一月一日から十二月三十一日までの間に土地(宅地等)を取得した場合。

②農地法による宅地等の「転用許可」を受けた場合。または市街化区域内で農地を宅地等に転用する届け出をした場合。

③家屋を新築した場合、取りこわした場合。(但し、資産課税係員の家屋調査の際、係員に申告書を渡した場合は、申告の必要はありません)

④従来から建築されている家屋の使用目的を変更した場合。(住宅)

消防士募集

職種と採用予定人員 消防士(男・女)若干名

受験資格 高校卒業程度以上の学力があり、男子は十八歳から二十七歳まで、身長一六〇センチ以上。体重五〇キログラム以上。女子は十八歳から二十二歳まで。身長一五五センチ以上。体重四五キログラム以上。

手続 申込用紙の請求は、市消防本部総務課または市内の各消防署にあります。希望者は一月十九日までに市消防本部総務課(電話24局三二二一)へ提出してください。

申告すべき事項

①宅地等の所在地、地番、地積

②その宅地の上に建築されている家屋の所有者、住所、氏名。

③家屋の用途、一階面積、延面積

併用住宅については居住部分と、その他の部分別面積、建物の階数。

申告期限・場所

申告期限 一月三十一日まで。

申告場所 市役所新館地下資産課課土地係。申告書用紙は、資産課課に用意してあります。

○：申告についての詳しいことは市役所資産課課土地係(電話24局一一一内線三三八)へお問い合わせください。

あなたかいこころ

けあい募金に。

- 現金二万三千三百五十五円 大手町一丁目自治会から。
- 現金二千元 緑が丘町二〇一五須藤泰子さんから。
- 現金十万元 城東町一丁目、栄商工会から。
- 現金五千三百九十九円 小坂子町一四五、木村真之さんから。
- 現金五万円 前橋商工会議所婦人会、前橋女性下ライバークラブから交通遺児へ。
- 現金一万八千二百円 朝日町二丁目婦人会から児童福祉施設へ。
- 現金四万八千四百七十七円 第一中央ボウル同人会から心身障害児母子通園教室建設資金へ。
- 現金五万円 南町四丁目四一七、前田みづさんから、心身共に丈夫な子を生み育てる運動資金へ。
- 現金四千元 衣類百十五点、タオル六十本、フランクスの町へ。
- 現金二十六万三千元 年末助け合い、群馬テレビワイドバードン賛助金を群馬県経済農業協同組合連合会、群馬県食肉卸売市場、新進食料、群馬県乳業群馬工場、群馬県畜産加工販売業協同組合連合会、阿部商会、西武百貨店高崎出張所から。
- 現金三千元 日吉町二丁目一七、北川裕之さんから。
- 現金五千元 宗教法人金光教前橋教会信徒会から。
- 現金五千元 匿名のかたから。
- 衣類二十点 匿名のかたから。
- 菓子(二十一万五千円分) 前橋菓子青年会から前橋老人ホーム、上毛愛隣社へ。
- 雑布九十五枚 南町三丁目老人クラブむつみ会から。
- 現金五百円 宗教法法人金光教前橋教会信徒会から。
- 現金五千元 匿名のかたから。
- 現金二十点 匿名のかたから。
- 菓子(二十一万五千円分) 前橋菓子青年会から前橋老人ホーム、上毛愛隣社へ。
- 雑布九十五枚 南町三丁目老人クラブむつみ会から。
- 灯油二百リットル 天川大島町五一六、綿貫石油店従業員一同から前橋老人ホーム、寿楽園へ。
- 雑布五百枚 総社町植野三三三、高橋ナカさんから。
- 湯呑み茶碗、皿、段ボール箱一箱分 城東町四丁目九一五、滝沢滋男さんから前橋老人ホームへ。
- 運動服二百着 文京町四丁目二二一三三、ニッコー衣料加工から赤城野荘へ。
- 現金二万五千八百六十九円 城東町三丁目一十九、角田初枝さんから。
- 現金二千元 荒子町三七二一二原田広子さんから。

詩のふるさと・前橋

萩原朔太郎

詩が多い。朔太郎詩にはなぜか、烈風吹きすさぶ風のイメージが漂っている。ことに郷土との関係ある作品にはそれが多い。草稿詩篇の中から「私の町に就いて」という詩を紹介しよう。

私の町について
赤城山の嶺に生える松林
夢のやうな大平原
そこから吹きおろす冬の嵐
私の生地について
屋根の低い田舎町の市街について

ああ 感情は市街を横切る
ひとりかの向町の裏通りを歩く
のがすきた
田舎者、彼等の迷ひにてきて群
集するのをみる
のがすきた
はなれて遠くわ
が家の物干台に
のぼって
私はみる 空を
月を 星を
太陽を 松林を
時にはためため
らしい飛行機を
ああ家々の屋根
をこえて
遠く冬の日の火
の見櫓をみるの
は寂しい

吹け 吹け
赤城の風よ
子供達のあげる紙鳶の鳴るひび
きよ
すべてをみよ 私の孤独なる運
命の影に

向町通りは、現在住吉町一丁目、平和町一・二丁目にまたがり、国道十七号線から広瀬川相生橋に至る通りである。道のまっすぐ西には標名の山がみえ、今もその通りを歩くと、古い家並の間に赤城のスロープが冬空にみえた。北風に向かって歩く。それはどこか青春を感じる時がある。

題字・伊藤信吉

前橋の冬は、風の季節である。俗にいう、赤城おろしがそれである。市街地の高層ビルを横なぐりにたたきつける風。柔畑の野を吹きまくる風。電線がうなり、樹木がしなり、乾いた地にもうもうと土煙りを上げ、関東平野の果のあたりまで、びよびよと荒れまわくる風。それは人の肌につきささるような痛く冷たい。いったいどれほどの強さなのだろう。前橋気象台を訪ねてみた。

①木の葉や小枝が動き、旗がひらく状態 一三・四・五・四層。

②電線が鳴り、大枝がゆれる状態 一・八・一三・八層。

一月頃の最多風向は北北西。平均風速は四・二層であるといふ。しかし明治四十五年一月二日には最大風速二二・五層を記録した。それにしても冬期には十層前後の風がしばしば吹くことはたしかである。この気候は、この前橋地方に限ったことではない。上州一帯の冬の風景である。風の季節は長い。初冬から早春にかけて、約六か月にもおよぶ。この間人々は風とたたかい、風を愛し、風の中に暮す。当然のごとく詩人も「風のうた」を数多く残した。

風荒れる堤を峻烈な赤城おろしの下を私たちは歩んだ
まるで無茶苦茶な暴れ方をして
ふるさととは風に吹かるわらべ
高橋元吉
ふるさととは風に吹かるわらべ
伊藤信吉

吹け 吹け
赤城の風よ
子供達のあげる紙鳶の鳴るひび
きよ
すべてをみよ 私の孤独なる運
命の影に

向町通りは、現在住吉町一丁目、平和町一・二丁目にまたがり、国道十七号線から広瀬川相生橋に至る通りである。道のまっすぐ西には標名の山がみえ、今もその通りを歩くと、古い家並の間に赤城のスロープが冬空にみえた。北風に向かって歩く。それはどこか青春を感じる時がある。

休日当番医の眼科診療について

休日当番医のうち、眼科については、高崎市医師会との協定によって、一月から「隔週交替で広域診療」を行なっています。したがって、高崎市の眼科医が当番のときには、前橋市民でも診療しますので、当番表を良く確かめて、所在地については電話等であらかじめ確認のうえ、受診されますようお願いいたします。

○：診療についてはおたずねは前橋医師会または高崎医師会へ。

国民健康保険 療費を10割給付

乳児および心身障害者(児)医療費受給資格者のうち、国民健康保険の被保険者については給付改善により、一月一日から十割給付となりました。該当する被保険者には、新しい被保険者証を交付してありますが、医者にかかる場合は新しい保険証をお持ちください。

申告を必要とする場合

①昭和四十八年一月一日から十二月三十一日までの間に土地(宅地等)を取得した場合。

②農地法による宅地等の「転用許可」を受けた場合。または市街化区域内で農地を宅地等に転用する届け出をした場合。

③家屋を新築した場合、取りこわした場合。(但し、資産課税係員の家屋調査の際、係員に申告書を渡した場合は、申告の必要はありません)

④従来から建築されている家屋の使用目的を変更した場合。(住宅)